

【出題方針】

出題の難易度に関しては例年通りです。問題構成は昨年度と同様です。問題構成や解答上の注意の説明をよく読み、取り組んでください。

【問題構成とアドバイス】

- 1 小問集合（計算問題）
- 2 小問集合（例年通りの傾向）
- 3 } 大問
- 4 }

☞ 全部で15問程度あります。

☞ 出題分野は幅広くなっていますので、解ける問題を正確に解くことが合格へとつながります。

☞ 線分図や表、グラフを用いると解きやすい問題があります。

☞ 受験勉強の対策としては、過去問題をしっかりと解いてください。ひとひねりされている問題もありますが、受験の定番問題を取り扱っています。大問も、(1)は問題をしっかりと読めばできる問題です。

☞ 第1問は昨年度より一部変更しています。下の出題例（第1問）を参考にしてください。

☞ 第4問は会話文や図・表から情報を正確に読み取り、処理する能力を問う問題です。

★出題例（第1問）

次の□に当てはまる数を求めなさい。

$$2 + (3 - \square \times 2) = 3$$

答え：1

【解答上の注意】

1. 解答用紙には、「本」「人」「cm」などの単位が初めから書いてあります。
2. 答えは小数でも分数でもどちらでもかまいません。ただし、分数は約分した形で答えてください。
3. 答えは適切な数字になるようになっています。
「1クラスは何人ですか?」という質問に対して「28.5人」のような答えにはなりません。
「人の走る速さは毎分何mですか?」という質問に対して「毎分3000m」のような答えにはなりません。
4. 円周率は3.14で計算してください。問題の表紙にも記載されています。